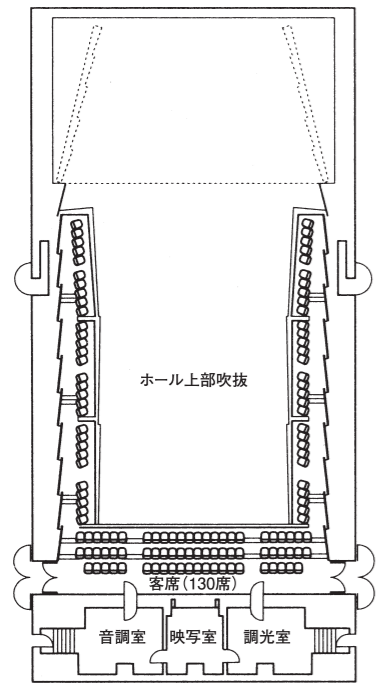
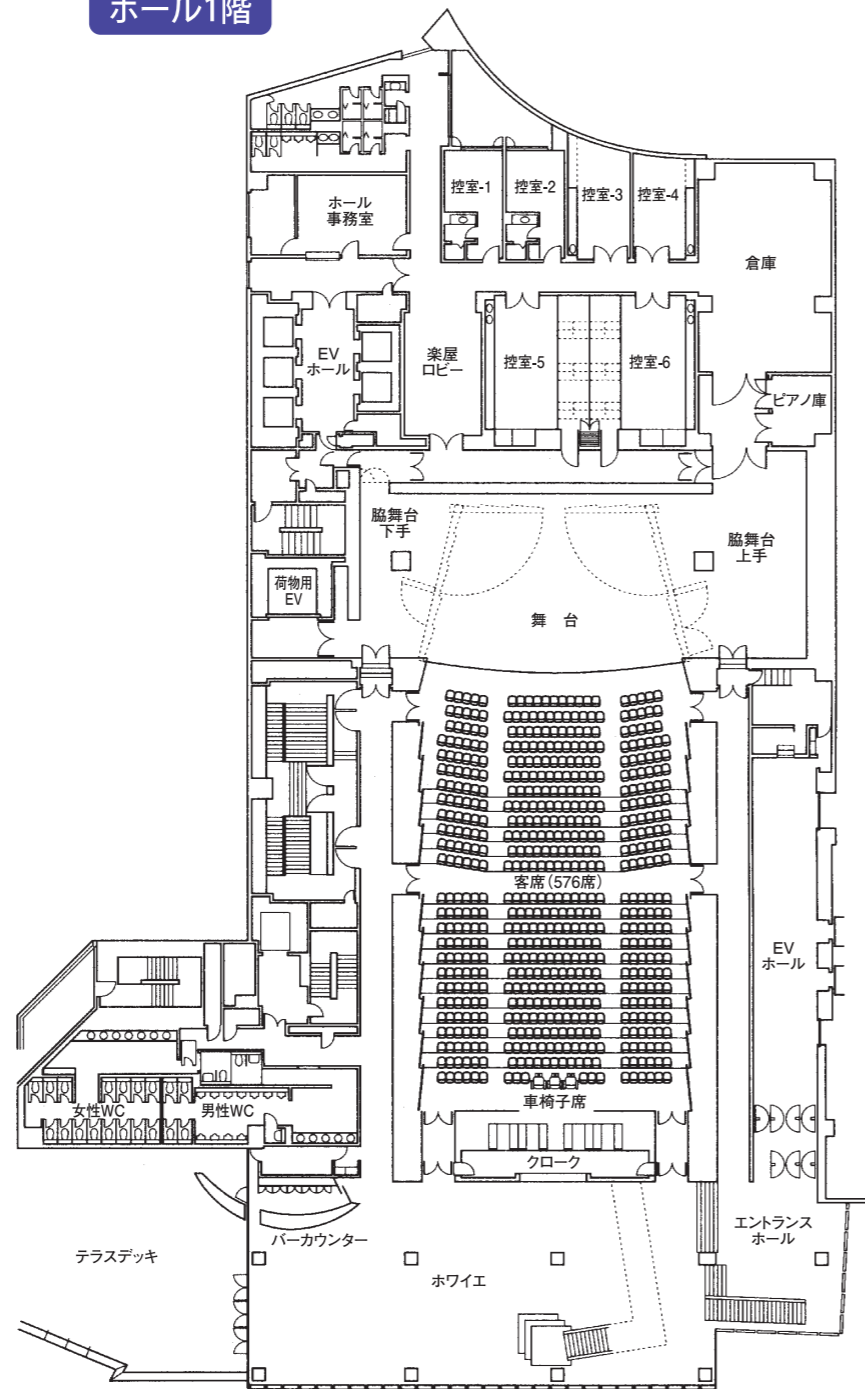


# ホール見取図

ホール2階



ホール1階



## ホール施設概要

- 客席  
706席(1階576席、2階130席)
- 舞台  
間口10.8m、奥行7.2m、高さ5.4m(常舞台)  
前間口15m、奥間口11m、奥行9m(反響板組立て時)
- 控室  
全6室(小×2室、中×2室、大×2室)
- ホワイエ  
クローク、バーカウンター設置
- ピアノ  
スタインウェイ(D274・2台)、ヤマハ(CFIII S)
- 照明  
ボーダー1列、サスペンション3列、シーリング、センターピン等
- 音響  
CD、MD、音響調整卓、ミキサー各種マイク、3点吊りマイク
- 映像  
プロジェクター



# 神戸新聞 松方ホール

ご利用案内

●お問い合わせ  
**神戸新聞松方ホール**  
 管理運営：一般財団法人 神戸新聞文化財団  
<https://www.kobe-np.co.jp/matsukata/>  
 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7  
 TEL.078-362-7111 FAX.078-362-7317

●交通アクセス  
 JR「神戸」駅、市営地下鉄海岸線「ハーバーランド」駅より徒歩約10分  
 神戸高速鉄道「高速神戸」駅より徒歩約15分



神戸新聞社は阪神・淡路大地震から1年余の1996年7月、神戸ハーバーランドに新社屋となる神戸情報文化ビルを完成させました。このビルは兵庫県下最大のマスコミ本社としての情報発信拠点になる一方、コンサートのほか、講演、演劇、舞踊などにも利用可能な多機能ホールを4-6階に併設しました。

ホールは世界に開かれた国際港「KOBE」にふさわしい芸術・文化の創造と振興を理念として建設され、神戸新聞社初代社長・松方幸次郎の名を冠して「神戸新聞松方ホール」と命名されました。美術収集「松方コレクション」は世界的に有名ですが、文化の国際交流によって日本文化の発展・向上を果たしたいという松方幸次郎の精神を受け継いでいきたいとの願いからです。



### ●ホワイエ

海に向かう壁一面をガラス張りのサンテラス風に仕上げ、自然光を取り入れています。港町ならではの景色を前に、開演前や幕間にくつろげる空間です。また深い紺色と白の色合いのじゅうたんは、鳴門の渦潮の衛星写真をもとにしたデザインです。2階席への階段からながめると、豪快で壮大な渦を作り出す鳴門の渦潮に出会えます。

バーカウンターやお客様のお荷物をお預かりするクロークなども備えています。

## Foyer



## Stage, Seat

### ●舞台・客席

自然木をふんだんに使い、音響効果を最も重視した設計。波をモチーフにした内壁、星空をイメージした天井照明など自然を意識しています。音楽中心の多目的ホールとして最良の音響効果を発揮するシューボックス・スタイルで最高水準のアコースティックサウンドを楽しめます。ゆったりとした座席は1階576席、2階130席の計706席です。

### ●ステージプラン

クラシックコンサートやロックコンサートから講演会等、あらゆる催しの演出に対応できる多機能ホールです。ジャンルを問わず幅広くご利用いただいています。



## ホール使用規定

### 受付

- 使用申込の受付時間は開館日の午前10時から午後5時30分まで。
- ご使用希望日を随時受付いたします。お電話で仮予約後、所定の使用申込書に必要事項をご記入のうえ、申込金(ホール使用料金の20%)を添えてお申し込みください。郵送、振込でも受け付けております。
- 仮予約の期間は5日間です。期間中に上記手続きがない場合は取り消し扱いとなりますのでご注意ください。

### 使用の制限

- 次の場合は使用の承認はできません。また、すでに承認されている場合でも取り消すことがあります。
  - ・ホールの設立趣旨に合わない催し、公の秩序または善良な風俗を乱す恐れがある場合。
  - ・使用規定に違反した場合。
  - ・偽り等の不正行為により使用の承認を受けた事実が明らかになった場合。
  - ・使用権を第三者に譲渡または転貸した場合。
  - ・暴力団、総会屋、その他反社会的勢力に所属あるいは関係する方の利用と当ホールが判断した場合。
  - ・その他ホールの管理上支障があると認めた場合。

### ホール使用料

- ホール使用料・付帯設備使用料は別表の通りです。ホール使用料は使用日の3ヶ月前までに全額納入ください。
- 使用時間を延長した場合、超過30分毎に延長料金を申し受けます。(延長はあらかじめホールが承認した場合のみ。)
- 公演日以外にリハーサル、準備、録音のために使用する場合は、ホール使用料の半額でご利用いただけます。
- 付帯設備使用料及び舞台人件費、レセプション人件費は、ご使用後に請求書を発行いたします。
- 納められた使用料は特別の場合を除き返還いたしません。

### 取消料

- 使用者の都合による取消の場合は、次の取消料を申し受けます。
  - ・使用日の6ヶ月前までの取消……………使用料の20%
  - ・使用日の6ヶ月前から3ヶ月前までの取消……………使用料の半額
  - ・使用日の3ヶ月前から使用日までの取消……………使用料の全額

### 打ち合わせ

- 催し物を円滑に進行させるため、使用日の3週間前までに打合せをお済ませください。
- 打合せの際、仕込み図、台本、進行表などをご持参のうえ舞台設備、進行等について係員と詳細の打合せをしてください。
- ホール・スタッフの配置
  - 舞台・照明・音響の操作にはホールの技術スタッフが当たります。もぎり、場内案内、クローク等が必要な場合はレセプションを配置ください。ピアノの調律については専属の調律師が行います。それぞれ費用が必要となります。

### 使用当日のご注意

- 使用責任者は入館時にホール事務所へお越しください。
- 仕込み・準備・後片付け・撤去は必ず許可された使用時間内に行ってください。
- 施設・備品の使用は必ず係員の承認を得てください。
- 控室の鍵は必要があれば責任者が事務所で受け取り、必ず退出時に返却してください。
- 消防法上、定員(706席)は厳守してください。補助席はありません。
- 壁・柱・扉への釘打ち、テープ類による貼り紙は一切禁止します。
- 湯沸しポット・急須・湯のみ・水差し等が必要な場合はホール事務所までお申し出ください。(おしぼり・茶葉・飲物・事務用品等は使用者でご用意ください。)
- 使用した施設・備品は終了後、片付けて原状に戻してください。段ボール・弁当ガラ等のゴミはお持ち帰りください。
- 施設・備品を破損、滅失した場合は、使用者の責任で修理・復元をしていただきます。
- 物品の配布・販売・寄付金の募集・展示物は、事前に承認が必要です。
- 当日券・無料配布のプログラムを除く物品の販売は所定の手数料をいただきます。
- 駐車場(地下2階3台分)は使用者に限りご利用いただけます。事前にお申し出ください。
- 次のことは禁止していますので、使用者はその旨を来場者に周知徹底してください。
  - 下駄や木製サンダルでの入場、身体障害者補助犬以外の動物の入場、酒類・火気・危険物の持ち込み。
  - ホール内での飲食。客席内へのショッピングカー・ベビーカーの持ち込み。
- 当ホールは全館禁煙です。(喫煙場所はありません)

### 防災・警備等

- 入場者の入口での整理・警備は使用者が必要な人員を配置してください。(責任者を常駐させてください。)
- 災害の発生に備え、観客の避難誘導・緊急連絡・応急措置等の体制を整え、万全の対策をお取りください。
- 控室・搬入物は使用者で管理し、盗難・事故に備えてください。ホール側では一切責任を負いかねます。貴重品は各控室のコインロッカーをご利用ください。

### 監督官庁への届け出

- 使用者は、必ず関係監督官庁へ必要な手続きを事前に行なってください。
- スモークの使用……………中央消防署 078-241-0119
  - 会場警備……………生田警察署 078-333-0110
  - 音楽著作権……………日本音楽著作権協会大阪支部 06-6222-8261

### その他(免責事項)

- 天変地異ほか不可抗力によりホールの使用が不可能な場合、日程の変更が可能であれば日程の確保に努めますが、不可能な場合があることもご了承ください。また、それらによって生じた損害等はホールは一切の責任を負いません。
- 利用者は自らの責任で、利用者、利用者関係者等及び来場者等の生命、身体及び財産の安全を守らなければならない。
- 当ホールは、当館での事故、盗難、紛失、障害等の損失に対して一切責任を負わず、利用者はこれに異議を述べない。
- 想定されない事案により、利用者及び来場者等の所期の目的が達成されなかった場合であっても、設備利用料金以上の損失補償はいたしません。